

# WITH YOU

保険情報ペーパー「ウィズ・ユー」

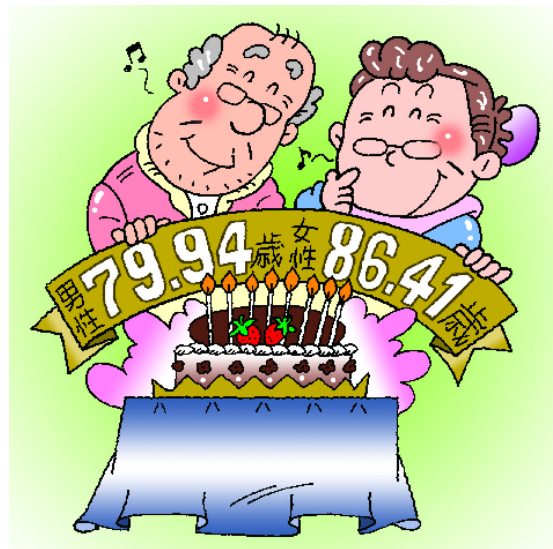
## 日本人女性が再び“長寿世界一”

男性は過去最高を更新  
震災の影響から持ち直す

日本人女性の平均寿命が再び世界一となり、男性も過去最高を更新して、世界8位から5位に上昇しました。厚生労働省発表の「平成24年簡易生命表」によると、日本人の平均寿命は女性が「86.41歳」、男性が「79.94歳」で、いずれも前年を上回りました。女性は香港に次いで2位に後退した平成23年と比べて0.51歳延び、2年ぶりに世界一に返り咲き、男性も0.50歳延びて、これまで最高だった79.59歳（平成21年）を上回りました。ちなみに、女性の過去最高は平成21年の86.44歳です。

平成23年は東日本大震災の影響で平均寿命は前年を下回りましたが、平成24年は大規模な地震がなかったことや、医療水準の向上でがんや心臓病などの死亡率が改善したことのほか、自殺者の減少も平均寿命を押し上げる要因になったようです。なお、三大死因のがん、心臓病、脳卒中で将来死亡する確率は、男性（0歳）が53.04%、女性（同）が49.32%となっています。

簡易生命表は、厚生労働省が毎年発表しており、その年の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の人が1年以内に死亡する確率や平均してあと何年生きられるかという期待値な



どを、死亡率や平均余命などの指標によって表したものです。その年に生まれた0歳の子どもの平均余命を「平均寿命」といっています。あと何年生きられるかという平均余命ですが、60歳男性の場合だと22.93年、女性が28.33年、65歳ではそれぞれ18.89年、23.82年、さらに70歳は15.11年、19.45年となっています。老後の生活設計を立てる際、平均寿命や、女性のほうが男性よりも長生きする確率が高いこと、夫婦の年齢差といったことのほかに、定年・退職する時点（年齢）の平均余命にも着目することで、より現実的なプランづくりが可能になります。

2013年9月作成



フォーユーシステム株式会社

〒989-6135 宮城県大崎市古川稲葉字浦田32-1  
古川の通報は大場いい 通話いや  
TEL 0229-24-0855 FAX 0229-24-0855  
<http://www.foryousystem.co.jp>